



「当たり前は当たり前ではない」

校長 荻原 隆行

つい先月まで夏の暑さを感じていたものが、一気に寒い日が続いたことで冬を感じてしまい、いったい秋はどこにいったしまったのだろうと考えてしまう日々です。寒暖差が体調を崩すことに繋がりがねないので、くれぐれも体調管理には、十分お気を付けください。

さて、自分の母が膝の痛みにより、半年前から自力で歩けなくなってしまうということが起きました。85歳という年齢ではよくあることなのでしょうが、つい半年前まで普通に元気に歩いていたので、「歩く、ご飯をつくる、買い物をする」という日常生活を当たり前に行っており、息子の私も当たり前を感じていました。私自身が実際に、ある日突然、「当たり前を感じていたことが当たり前でなくなる」という経験をしたため、今回あらためて「当たり前」ということについて考え、生徒にも学校朝礼で話してみました。

「当たり前」の定義

「当たり前」の語源にはいくつかの説があるようですが、有力なのは、共同作業での収穫物を平等に分配する際の「一人当たり前(分け前)」から来ているという説です。各自が受け取るべき当然の分け前という意味から、現在の「当然である」という意味に発展したと考えられています。かつて、共同で鳥獣や魚、穀物などを得たときの、一人当たりの分け前を「当たり前」といい、それを受け取るのは当然であることから意味が転じたということです。

また、辞書によれば「当たり前」には、2通りの意味があります。「①わかりきった、言うまでもないこと。当然。②なんの変わったところもないこと。普通。」ということです。ただし、この2つの意味とも、人によって考え方や感性が異なるため、「当たり前」という基準は大きく差が出ることもあります。自分にとっては当たり前でも他人にとっては当たり前じゃないというケースは、たくさんありますよね。良好な人間関係を築く上では、このことをよく理解しておくのは大事だと思います。



「当たり前」のことって・・・

「当たり前」という言葉はよく使います。どんな物や状況も当たり前にあるものだと思っている人は多いでしょう。私もそうです。しかし、よく考えると当たり前に存在するものって一つも無いと思います。私の母のように、病気になると健康のありがたみがわかるというように、健康も当たり前ではないですね。世の中には様々な病気で苦しんでいる人がたくさんいます。また、スイッチを押すと照明がつき、毎日ご飯が普通に食べられ、温かいお風呂に入り、布団でぐっすり眠れること、友達と学校で楽しく話せること、中学校でみんなと共に学習や行事に取り組むことができること・・・。身近で当たり前だと思うものは、実は当たり前ではないですね。十数年前、震災の影響で停電になった時やコロナ禍で学校に通うことができなくなった時など、もう忘れてしまっているかもしれませんが、大変不便で辛い日々でした。毎日ただ普通に生活することができているって、実はすごく恵まれているのです。



「当たり前」の反対語は・・・

当たり前じゃないこと。「ありがたいこと」と言えます。「ありがたい」という言葉、漢字で「有る(存在する)」ことが難しい」と書きます。日常生活ではあまりないこと、希少なことという意味です。だから、そういう特別なことがよい形で起きた時には、「ありがたい」と思い、自然と「ありがとうございます」という言葉が口に出てきます。それに比べ、多くの人が「当たり前」のことに對しては、「ありがたい」とは思わないし、「ありがとうございます」とも思わないでしょう。それが少しも珍しくなく、特になんとも思わないからです。でも、本当は「当たり前のこと」にこそ、感謝の気持ちをもつべきではないでしょうか。

「当たり前は当たり前ではない」

前述したように、当たり前のこと、いつも身の回りにあって、その存在を当然のように感じている物事に関しては、つい、感謝の気持ちを忘れてしまいがちです。この機会に、当たり前とされていることや普通の

ことと書いていたことに対して、当たり前と思わずに、ちょっとだけでも感謝の気持ちを表してみたいかがでしょうか。例えば、おうちの人が洗濯物を干してくれている姿を見て、「ありがとう」、バスの運転手さんに向けて、目的地で降りる時に「ありがとうございました」、店員さんが買ったものを袋に入れて渡してくれた時に「ありがとうございます」など。たぶん最初は恥ずかしいと思うでしょうが、感謝の気持ちをしっかり言葉にすることで、相手に感謝の気持ちが伝わり、幸せな気持ちになってくれることでしょう。そして、その幸せは、巡り巡っていつか自分に返ってくるものです。多くの人が「当たり前は当たり前じゃない」ことを意識して、お互いが毎日ハッピーになれるといいですね。

「小中一貫連携事業について」

●柏木小学校 11/14(金)・15(土)学習発表会にて本校生徒作品展示予定

1 学年 山梨校外学習新聞・2 学年 職場体験新聞・3 学年 理科「天体調べ」・修学旅行新聞

●南大沢小学校 11/28(金)・29(土)展覧会にて本校生徒作品展示予定

2 学年 家庭科シューズケース・技術科ちゃぶ台 その他

「11/8(土)南大沢地域合同防災訓練を実施しました」

11月8日(土)の午前中に、南大沢地域自主防災協議会を主催として、避難所である本校で南大沢地域合同防災訓練を実施しました。生徒50名ほど、教職員15名、PTAをはじめ、地域の多くの方々が参加し、訓練や講話、展示等を通して避難訓練に取り組み、防災知識を学ぶことができました。また、ペットの同行避難訓練も実施しました。東日本大震災時の避難生活では、中学生が物資の運搬や給水の手伝い、炊き出しの手伝い、避難所の掃除などに積極的に取り組み、大きな力になったそうです。中学生ともなれば、避難所運営では「支える側」と「支えられる側」をつなぐ重要な存在として期待されます。南中生の当日の訓練時の積極的な学ぶ姿勢や働きは素晴らしく、非常事態でも安心できると確信することができました。

ご家庭でも是非、万が一に備え、家具の固定や非常食、水、非常持ち出し袋の準備、家族の集合場所、お互いの安否確認の連絡方法等について話し合っておく機会をつくっていただけたらと思います。



祝 南中生の活躍 🙌

🎾 女子硬式テニス部

令和7年度八王子市秋季テニス大会(団体の部)予選リーグ 2 位・決勝トーナメント進出
令和7年度東京都新人大大会(団体の部) ベスト16 令和7年度東京都冬季テニス大会(団体の部)進出

🎭 演劇部

11/1 芸能祭にて出演 南大沢文化会館

🏸 バドミントン部

令和7年度八王子市中学校バドミントン新人大大会 個人戦男子7位入賞

🏀 男子バスケットボール部

令和7年度 71地区交歓大会 8位

🏓 卓球部

令和7年度八王子市中学校新人卓球大会 男子シングルス ベスト32 都大会進出

🏃 陸上競技部

八王子市中学校陸上競技大会 男子中学共通200m第7位・女子中学2年100m第5位
第66回八王子市陸上競技選手権大会 男子中学4×100m第3位・女子中学2年100m第2位
第77回はちおうじ T&Fトライアル 男子中学共通砲丸投第4位・男子中学共通4×100m第6位

🏃 駅伝部(臨時結成)

令和7年度八王子市中学校駅伝競走大会 男子 9 位・女子24位

